

～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.60
令和3年6月8日(火)
文責：校長 大槻浩二

命の大切さ(道徳授業参観)

6月3日、4日と分散して授業参観を行いました。今回は、各学級とも「命の大切さ」に関する道徳の授業を行いました。それぞれの学級で子どもたちがしっかりと考える様子を見ることができました。

日常生活の中で、あたらめて「命の大切さ」を考えることはあまりないと思います。計画的に指導していきながら、自分の命と同じように友だちの命も大切なんだということを感じさせたいと思います。



いのりの灯

6月3日、雲仙岳災害記念館で行われた追悼キャンドル「いのりの灯」のキャンドルづくりを4年生が行いました。

最初に雲仙普賢岳噴火災害について体験談を話していただいた後、ふれあい広場でキャンドルづくりを行いました。牛乳パックに溶かしたろうを入れ、水の中で回しながら固めました。出来上がったキャンドルには、それぞれの願いや追悼のメッセージを書き入れました。



いのりの日集会



「いのりの日集会」は、リモートで実施し、30年前、第四小学校の児童として、この災害を経験された国土交通省 九州地方整備局 河川部河川課 土砂災害警戒避難対策係長 丸山寛起さんの貴重なお話をお伺いしました。当時の生活で苦労したことや災害への備えなど、先輩として後輩に伝えたいこととしてたいへん貴重な話でした。子どもたちも興味深く聞いていました。

暴風雨、豪雨等の下校時の対応について

今年度に入り、すでに2回、暴風時の学校待機、児童引き渡しを実施しました。急な対応にも関わらず、対応していただきありがとうございます。

ご存知の通り、四小付近は、山からの吹きおろしが強く、傘がさせないような状態になります。また、通学路には大きな高い橋があり、傘をさして風であおられると非常に危険です。子どもの安全を第一に考えての判断だにご理解ください。

今年度は、梅雨入りがはやく、今後も同じような対応になることが予想されます。18日には、集団下校訓練も実施いたします。

天候が悪い日には、「安心安全メール」を適宜確認してください。緊急な措置ですので、勤務上お迎えが遅くなっても引き渡すまでは学校でお預かりしますのでご安心ください。



時代の流れに大人も学ぶ

二人の子どもが大学受験の時、時代の変化を痛感した。受験票の作成、申し込みは、全て大学のWEBから。受験票への写真の添付もWEBから。メールに添付された受験票のコードをコンビニの機械に入力し、コンビニのコピー機で印刷。郵送は受け付けられなかった。このシステムに親が戸惑い、不安だらけ。

ワクチン接種もインターネット予約。高齢の両親ができる環境も技術も無く、代理で予約をサポート。人生を左右する受験も命の保障も、新たな時代の流れについて行かないとできないのである。

疑問も不満もあるが、それはここでは省略する。

新しいシステムが生まれるときには、何かと混乱が生じるものであるが、受け入れて対応していかなければならないのであろう。

なぜなら、新たな取組みは、いろいろ議論された上で、私たちにとって成果や効果、利益をもたらすことを前提に導入されているからだ。

学校は、常に新たな課題の対応に追われている。例えばGIGAスクール構想。まずは、教師が活用できる知識と技術を習得しなければならぬ。子どもは、実に柔軟だ。うらやましい。

ペーパーレス化も新しい時代の本校の先進的な取組み。慣れるまでは、戸惑いもあるかもしれない。通知の方法も様々な方法を検討した結果の最適な選択をしている。

頭も心もやわらかくして、子どもたちに負けないように進もう。

※ ホームページやメールを確認することを習慣化してください。様々な情報が得られます。見落とさないようにお願いします。



第四小学校ホームページ

【URL】 <https://4sho.shimabara-edu.com/>

※ 今後も活用方法を模索していきます。



←QRコードで
ジャンプ！